

富山大学極東地域研究センターシンポジウム

後援：富山県

中国の森林・環境・社会

日本では国土の7割近くを森林が覆っているのに対し、中国は2割強にしかすぎません。なおかつ20世紀末には毎年3436 km²ずつ砂漠化が進み、今なお毎年4億人が砂漠化・荒漠化の被害を受け、540億円の経済的損失をだしているとも伝えられています。このような中国の森林政策の実態や、環境問題（とくに日本にも影響が及んでいるPM2.5の問題）、中国の社会問題について、各々の専門家からお話を聞き、中国の問題を考える機会にしたいと思います。皆様のご参加をお待ちしています（参加費無料）。



場所：富山国際会議場 特別会議室（2階）

日時：平成25年11月19日（火）13：30～17：00

平成 25 年度環日本海学術ネットワーク特定テーマ支援事業

富山大学極東地域研究センターシンポジウム

中国の森林・環境・社会

後援：富山県

日時：平成 25 年 11 月 19 日（火）13：30～17：00

場所：富山県国際会議場特別会議室（富山市大手町 12）

プログラム

13：30～13：35 今村弘子・富山大学極東地域研究センター長・挨拶

第一部：中国の森林問題を考える

13：35～14：20 平野悠一郎・森林総合研究所・主任研究員

「現代中国の森林・林業・木材産業」

14：20～15：20 李増元・中国林業科学研究院・森林資源情報研究所・副所長・教授

「衛星から見た中国の森林分布」

（通訳がつきます）

15：20～15：30 休憩

第二部：中国問題を考える

15：30～16：15 菱田雅晴・法政大学・教授・中国基層研究所・所長

「信頼なき信任：中国政治の現段階」

16：15～17：00 染野憲治・環境省地球環境局中国環境情報分析官、東京財団研究員

「環境問題から見る中国の転換点」

問合せ・お申込み：富山大学極東地域研究センター

電話：076（445）6510 ファックス：076（445）6520

メール：kyokuto@eco.u-toyama.ac.jp

お名前	連絡先

本事業は、平成 25 年度環日本海学術ネットワーク特定テーマ支援事業の助成対象事業です。